2018
7/29

大阪府ユネスコ連絡協議会、近畿 ESD コンソーシアム共同セミナー

ESD・SDGs と民間ユネスコ活動

大阪市立総合生涯学習センター
第２研修室

基調講演　ＥＳＤ活動支援センター次長
公益財団法人アジア文化センターシニアアドバイザー　柴尾智子氏

ESDとSDG sと地域をテーマにESDやユネスコ・スクールの普及に携われ、繋ぐ役割を担ってられるESD活動支援センター次長、公益財団法人アジア文化センターシニアアドバイザーの柴尾智子氏の基調講演。
ESD for SDGsのforが大切であること。
ESDのポイント(持続可能な開発に関する価値観やそのための知識をいかに学び、環境と経済と社会+文化を礎に「持続可能な社会」を意識することや5つのPに分かれるSDGsの17の目標について

シンポジウム

活動と地域、学校との連携について
中澤静雄氏 (奈良教育大学准教授、　近畿ESDコンソーシアム･ESD学会事務局長)
柴尾智子氏、
坂口一美氏(大阪府ユネスコ連絡協議会理事・会長代行、箕面ユネスコ協会会長)
コーディネーター　：米田伸次

5つの「P」で考えるSDGs

1. People　人間
2. Prosperity　豊かさ
3. Planet　地球, 世界の問題を解決
4. Peace　平和
5. Partnership　パートナーシップ

最後にコーディネーターの米田伸次先生から総評では
ESDの視点とは「繋がり」であること。　地域を見直し大切に育むこと。
自分たちの活動の狙いを共有すること　学びの出会いを大切にし、
学び合いを持続すること。　来年の近畿ブロック研究会につなげて
いきたいとのことでした。

参加者募集中

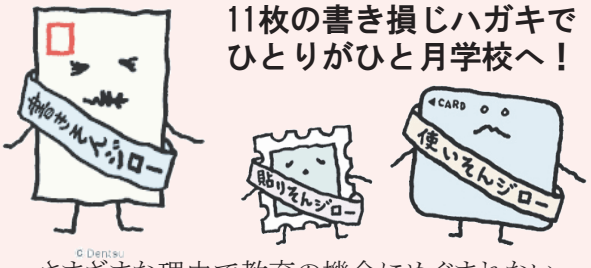
2019年近畿ブロック ユネスコ活動研究会

令和元年（2019）10月 5、6日(土・日)
堺市総合福祉会館(堺市堺区南瓦町2-1)

わたしたちにもできる支援があります

あなたの書き損じはがきを ユネスコ世界寺子屋運動へ！

11枚の書き損じハガキで ひとりがひと月学校へ！



© Dentsu

さまざまな理由で教育の機会にめぐまれない
子どもや大人のために「学びの場＝寺子屋」
を広げていきましょう！

エリーニ・ユネスコ★エコプロジェクト ペットボトルキャップ回収

ペットボトルキャップ回収に
よって貧困に苦しむ世界の
子どもたちの支援活動に
取り組んでいる団体に寄付
しています。
支援にご協力お願いします。

※ペットボトルキャップ800個でワクチン1人分です。